

令和3年度東北農業試験研究推進会議
作物生産推進部会 開催要領

東北農業試験研究推進会議作物生産推進部会長
農研機構東北農業研究センター
水田輪作研究領域長 迫田登稔

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域の作物生産に係わる試験研究の的確かつ円滑な推進を図るため、現場段階での技術的課題等について検討するとともに、当該分野が重点的に取り組むべき研究開発とその推進方策について議論する。

本年度は、重点検討事項として「「みどりの食料システム戦略」の達成に向けた作物生産分野における技術開発方向と課題」をとりあげ、今年5月に策定された「みどりの食料システム戦略」をふまえた試験研究の推進方向について検討する。

2. 開催日時

令和4年1月26日（水） 13：30～17：00

3. 開催場所

農研機構東北農業研究センター リモート開催
(〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4)

4. 検討議題

- 1) 検討会・研究会報告
- 2) 「新農業技術・品種2023」候補の選定
- 3) 技術的課題（現場ニーズ）の検討
- 4) 重点検討事項

テーマ：「みどりの食料システム戦略」の達成に向けた作物生産分野における技術開発方向と課題

(1) 講演

「水田における有機栽培研究及び技術開発の現状と課題」

農研機構中日本農業研究センター温暖地野菜研究領域

有機・環境保全型栽培グループ長 三浦 重典 氏

(2) 各県報告および討議

- 5) 次年度重点検討事項および共同研究課題の提案
- 6) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、その他部会長が必要と認める者

6. 事務局・連絡先

農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 主任研究員 横上晴郁

〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道3

E-mail: dadakuf2@affrc.go.jp Tel: 0187-66-2773

7. その他

- ・資料提出などの詳細については、別途事務連絡いたします。

- 新型コロナウイルス感染防止のため、リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行および発言の有無に関わらずマスク着用を指示ください。
- 運営事務局は出席者名簿を作成し、万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。